

市内経営動向調査 平成28年7月～9月期 (第2四半期)

- ① 調査の時期 平成28年10月 ② 調査の期間 平成28年7月～9月
③ 調査対象企業 280社 ④ 回収状況 145社 (回答率51.7%)
⑤ 調査内容 建設業、製造業、卸・小売業、サービス業を営む企業に対して、佐世保の景況感、
業界の景況感、前年同期比売上動向 (H27.7月～9月)、前年同期比採算動向
(H27.7月～9月) を調査

※DI=ディフュージョン・インデックスとは《「増加・好転の割合」－「減少・悪化の割合」》

【総括】

○全業種

全業種では、前年同期比の売上動向を除き、DI値の改善がみられた。
主に熊本震災の影響が反映された結果となり、業種毎を含む全調査項目においてDI値が悪化した前回の調査を踏まえて、今回は維持又は改善を窺える調査結果となった。しかし、依然として震災の影響を悪化要因とする声もあることから、先行きは改善を見込むも、慎重な見方が続いている。
他に回答を見ると、天候不順や公共工事の減少を悪化要因とする声もあったが、経営上の問題として、依然として人手不足の影響が足かせとなる中、消費低迷等による景気の不透明感や円高を懸念する声もあり、外部環境の好転による業況の早期回復に期待したい。

○佐世保市内の景況感

DI値は、全ての業種において改善した。
これまで消費増税後に下降し持ち直した後、暫く横ばいの動きが続き、前回全体的に一転して大きく下降に転じていた。今回は、全ての業種で改善が見られたが、他の調査項目では依然として震災の影響も窺える結果となっているため、先行きも慎重な見方が続く。全国的に業況感は足踏み状況にあり、今後の動向に注視が必要である。

○市内業界の景況感

DI値は、建設業、製造業において改善したものの、卸・小売業、サービス業において悪化した。
市内の景況感では全体的に改善が見られたが、業界毎では足踏み状況も一部で窺える結果となった。
2期連続大きく下降していた製造業では、『悪い』『大変悪い』と回答した企業が9.9%減少し、▲31.1(前回比+13.3ポイント)と大きく改善に転じた。他の業種においては、足踏み状況が続いている。(建設業▲41.4(前回比+2.8ポイント)、卸・小売業▲53.6(前回比-1.2ポイント)、サービス業▲48.5(前回比-0.1ポイント))

○前年同期比の売上動向









































DI値は、サービス業において改善したものの、建設業、製造業、卸・小売業において悪化した。
前回大きく下降し、全業種で最も低い数値であった建設業は、▲46.4(前回比-4.6ポイント)と再び悪化し、5年ぶりの低数値となった。また、卸・小売業では、▲43.9(前回比-10.6ポイント)と3期連続で悪化。
今回はサービス業のみ、▲15.2(前回比+13.9ポイント)と大きく改善に転じた。

○前年同期比の採算動向

DI値は、製造業、卸・小売業において改善したものの、建設業、サービス業において悪化した。
依然として、人手不足の影響拡大による労務費の上昇や価格競争を問題視する声が寄せられた。
全国的にも人手不足や人件費の上昇が足かせとなる中、消費低迷の長期化や円高進行による受注減の声が聞かれるため、先行きが見通しづらく今後の動向が注視される。

①佐世保の景況感について				②市内業界の景況感				③昨年同期比の売上の動向は？				④昨年同期比の採算動向は？			
全業種 DI値 ▲ 42.1				全業種 DI値 ▲ 44.4				全業種 DI値 ▲ 31.7				全業種 ▲ 36.0			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	3	2.07%	2.1	1.好転	4	2.82%	2.8
2.良い	1	0.69%	0.7	2.良い	3	2.08%	2.1	2.やや増加	19	13.10%	13.1	2.やや好転	11	7.75%	7.7
3.普通	82	56.55%	56.5	3.普通	74	51.39%	51.4	3.変わらない	55	37.93%	37.9	3.変わらない	61	42.96%	43.0
4.悪い	57	39.31%	39.3	4.悪い	63	43.75%	43.7	4.やや減少	42	28.97%	29.0	4.やや悪化	49	34.51%	34.5
5.大変悪い	5	3.45%	3.5	5.大変悪い	4	2.78%	2.8	5.減少	26	17.93%	17.9	5.悪化	17	11.97%	12.0
建設業 DI値 ▲ 41.5				建設業 DI値 ▲ 41.4				建設業 DI値 ▲ 46.4				建設業 DI値 ▲ 53.7			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	1	2.44%	2.4	1.好転	1	2.44%	2.4
2.良い	1	2.44%	2.4	2.良い	2	4.88%	4.9	2.やや増加	3	7.32%	7.3	2.やや好転	0	0.00%	0.0
3.普通	22	53.66%	53.7	3.普通	20	48.78%	48.8	3.変わらない	14	34.15%	34.2	3.変わらない	17	41.46%	41.5
4.悪い	16	39.02%	39.0	4.悪い	18	43.90%	43.9	4.やや減少	13	31.71%	31.7	4.やや悪化	18	43.90%	43.9
5.大変悪い	2	4.88%	4.9	5.大変悪い	1	2.44%	2.4	5.減少	10	24.39%	24.4	5.悪化	5	12.20%	12.2
製造業 DI値 ▲ 40.0				製造業 DI値 ▲ 31.1				製造業 DI値 ▲ 13.4				製造業 DI値 ▲ 20.6			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	2	6.67%	6.6	1.好転	3	10.34%	10.3
2.良い	0	0.00%	0.0	2.良い	1	3.45%	3.4	2.やや増加	5	16.67%	16.7	2.やや好転	1	3.45%	3.5
3.普通	18	60.00%	60.0	3.普通	18	62.07%	62.1	3.変わらない	12	40.00%	40.0	3.変わらない	15	51.72%	51.8
4.悪い	10	33.33%	33.3	4.悪い	8	27.59%	27.6	4.やや減少	6	20.00%	20.0	4.やや悪化	5	17.24%	17.2
5.大変悪い	2	6.67%	6.7	5.大変悪い	2	6.90%	6.9	5.減少	5	16.67%	16.7	5.悪化	5	17.24%	17.2
卸・小売業 DI値 ▲ 48.7				卸・小売業 DI値 ▲ 53.6				卸・小売業 DI値 ▲ 43.9				卸・小売業 DI値 ▲ 30.0			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	0	0.00%	0.0	1.好転	0	0.00%	0.0
2.良い	0	0.00%	0.0	2.良い	0	0.00%	0.0	2.やや増加	5	12.20%	12.2	2.やや好転	7	17.50%	17.5
3.普通	21	51.22%	51.3	3.普通	19	46.34%	46.4	3.変わらない	13	31.71%	31.7	3.変わらない	14	35.00%	35.0
4.悪い	19	46.34%	46.3	4.悪い	21	51.22%	51.2	4.やや減少	17	41.46%	41.5	4.やや悪化	16	40.00%	40.0
5.大変悪い	1	2.44%	2.4	5.大変悪い	1	2.44%	2.4	5.減少	6	14.63%	14.6	5.悪化	3	7.50%	7.5
サービス業 DI値 ▲ 36.4				サービス業 DI値 ▲ 48.5				サービス業 DI値 ▲ 15.2				サービス業 DI値 ▲ 34.3			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	0	0.00%	0.0	1.好転	0	0.00%	0.0
2.良い	0	0.00%	0.0	2.良い	0	0.00%	0.0	2.やや増加	6	18.18%	18.2	2.やや好転	3	9.38%	9.4
3.普通	21	63.64%	63.6	3.普通	17	51.52%	51.5	3.変わらない	16	48.48%	48.4	3.変わらない	15	46.88%	46.9
4.悪い	12	36.36%	36.4	4.悪い	16	48.48%	48.5	4.やや減少	6	18.18%	18.2	4.やや悪化	10	31.25%	31.2
5.大変悪い	0	0.00%	0.0	5.大変悪い	0	0.00%	0.0	5.減少	5	15.15%	15.2	5.悪化	4	12.50%	12.5

市内経営動向調査 平成 28 年度第 2 四半期（平成 28 年 7 月～9 月）DI 景況感 ※DI 値は平成 28 年第 1 四半期（平成 28 年 4 月～6 月）と比較

	佐世保の景況感	業界の景況感	前年同期比売上げ動向	前年同期比採算動向
全業種	DI ▲47.2 ⇒ ▲42.1 ↗  ⇒  ↑	DI ▲47.6 ⇒ ▲44.4 ↗  ⇒  ↑	DI ▲30.8 ⇒ ▲31.7 ↗  ⇒  ↓	DI ▲36.1 ⇒ ▲36.0 ↗  ⇒  ↑
建設業	DI ▲50.0 ⇒ ▲41.5 ↗  ⇒  ↑	DI ▲44.2 ⇒ ▲41.4 ↗  ⇒  ↑	DI ▲41.8 ⇒ ▲46.4 ↗  ⇒  ↓	DI ▲38.1 ⇒ ▲53.7 ↗  ⇒  ↓
製造業	DI ▲40.7 ⇒ ▲40.0 ↗  ⇒  ↑	DI ▲44.4 ⇒ ▲31.1 ↗  ⇒  ↑	DI ▲11.1 ⇒ ▲13.4 ↗  ⇒  ↓	DI ▲24.0 ⇒ ▲20.6 ↗  ⇒  ↑
卸・小売業	DI ▲54.8 ⇒ ▲48.7 ↗  ⇒  ↑	DI ▲52.4 ⇒ ▲53.6 ↗  ⇒  ↓	DI ▲33.3 ⇒ ▲43.9 ↗  ⇒  ↓	DI ▲46.3 ⇒ ▲30.0 ↗  ⇒  ↑
サービス業	DI ▲38.8 ⇒ ▲36.4 ↗  ⇒  ↑	DI ▲48.4 ⇒ ▲48.5 ↗  ⇒  ↓	DI ▲29.1 ⇒ ▲15.2 ↗  ⇒  ↑	DI ▲29.1 ⇒ ▲34.3 ↗  ⇒  ↓



DI100～81



DI80～41



DI40～11



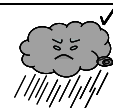
DI10～▲10



DI▲11～▲40

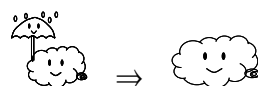


DI▲41～▲80



DI▲81～▲100

DI ▲30.0⇒▲10.0 ↗ (平成 21 年度第 1 四半期～平成 28 年度第 2 四半期の傾向)



↑ (平成 28 年度第 1 四半期と平成 28 年度第 2 四半期との比較)

【概 況】

(全業種) ※ () 内は前回調査値

① 市内の景況感について

「大変良い」0% (0%)、「良い」0.7% (4.3%)、「普通」56.5% (60.4%)、「悪い」39.3% (43.7%)、「大変悪い」3.5% (4.9%) となり、DIは▲42.1 (▲47.2) と5.1ポイント改善した。業種別DIでは、全業種においてプラスに作用した。

② 市内における業界の景気動向について

「大変良い」0% (0%)、「良い」2.1% (1.4%)、「普通」51.4% (49.6%)、「悪い」43.7% (42.0%)、「大変悪い」2.8% (7.0%) となり、DIは▲44.4 (▲47.6) と3.2ポイント改善した。業種別DIでは、建設業、製造業でプラスに作用し、卸・小売業、サービス業ではマイナスに作用した。

③ 前年同期 (平成27年7月～9月) 比の売上動向について

「増加」2.1% (2.8%)、「やや増加」13.1% (12.6%)、「変わらない」37.9% (38.4%)、「やや減少」29.0% (28.7%)、「減少」17.9% (17.5%) となり、DIは▲31.7 (▲30.8) と0.9ポイント悪化した。業種別DIでは、サービス業でプラスに作用し、建設業、製造業、卸・小売業ではマイナスに作用した。

④ 前年同期 (平成27年7月～9月) 比の採算動向について

「好転」2.8% (0.7%)、「やや好転」7.7% (9.3%)、「変わらない」43.0% (43.9%)、「やや悪化」34.5% (32.4%)、「悪化」12.0% (13.7%) となり、DIは▲36.0 (▲36.1) と0.1ポイント改善した。業種別DIでは、製造業、卸・小売業でプラスに作用し、建設業、サービス業ではマイナスに作用した。

《業種別概況》 ※（ ）内は前回調査値

(建設業) 回答：78社中41社、回答率52.5%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」2.4% (2.4%)、「普通」53.7% (45.2%)、「悪い」39.0% (47.6%)、「大変悪い」4.9% (4.8%) となり、DIは▲41.5 (▲50.0) と8.5ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」4.9% (2.3%)、「普通」48.8% (51.2%)、「悪い」43.9% (37.2%)、「大変悪い」2.4% (9.3%) となり、DIは▲41.4 (▲44.2) と2.8ポイント改善した。

○前年同期比の売上げは、「増加」2.4% (0%)、「やや増加」7.3% (7.0%)、「変わらない」34.2% (44.2%)、「やや減少」31.7% (27.9%)、「減少」24.4% (20.9%) となり、DIは▲46.4 (▲41.8) と4.6ポイント悪化した。

○前年同期比の採算動向は「好転」2.4% (0%)、「やや好転」0% (4.8%)、「変わらない」41.5% (52.3%)、「やや悪化」43.9% (28.6%)、「悪化」12.2% (14.3%) となり、DIは▲53.7 (▲38.1) と15.6ポイント悪化した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、公共工事を含む受注の増加などの回答があった。

悪化要因では、公共工事を含む受注数、受注額の減少、インターネットでの価格競争などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、経費削減の効果などの回答があった。

悪化要因では、売上の減少や受注金額の低下などの回答があった。

○経営上の問題

人材不足や若年労働者の確保、技術の伝承、今後の公共工事を含む受注見通しを問題視する声が寄せられた。

(製造業) 回答：64社中30社、回答率46.8%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」0% (0%)、「普通」60.0% (59.3%)、「悪い」33.3% (37.0%)、「大変悪い」6.7% (3.7%) となり、DIは▲40.0 (▲40.7) と0.7ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」3.4% (0%)、「普通」62.1% (55.6%)、「悪い」27.6% (40.7%)、「大変悪い」6.9% (3.7%) となり、DIは▲31.1 (▲44.4) と13.3ポイント改善した。

○前年同期比の売上げは、「増加」6.6% (7.4%)、「やや増加」16.7% (14.8%)、「変わらない」40.0% (44.5%)、「やや減少」20.0% (14.8%)、「減少」16.7% (18.5%) となり、DIは▲13.4 (▲11.1) と2.3ポイント悪化した。

○前年同期比の採算動向は「好転」10.3% (4.0%)、「やや好転」3.5% (12.0%)、「変わらない」51.8% (44.0%)、「やや悪化」17.2% (24.0%)、「悪化」17.2% (16.0%) となり、DIは▲20.6 (▲24.0) と3.4ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、受注の増加や生産数量の増加、設備の増強による効果などの回答があった。

悪化要因では、受注の減少や価格競争による受注単価の低下などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、生産数量の増加や設備の増強による効率化などの回答があった。

悪化要因では、売上減少や販売単価の低下、新工場稼動に伴う経費の増加、円高の影響などの回答があった。

○経営上の問題

人材不足や技術者の育成、新規顧客の開拓、今後の資金繰りを問題視する声が寄せられた。

(卸・小売業) 回答73社中41社、回答率56.1%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」0% (0%)、「普通」51.3% (45.2%)、「悪い」46.3% (50.0%)、「大変悪い」2.4% (4.8%) となり、DIは▲48.7 (▲54.8) と6.1ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」0% (0%)、「普通」46.4% (47.6%)、「悪い」51.2% (47.6%)、「大変悪い」2.4% (4.8%) となり、DIは▲53.6 (▲52.4) と1.2ポイント悪化した。

○前年同期比の売上げは、「増加」0% (4.8%)、「やや増加」12.2% (7.1%)、「変わらない」31.7% (42.9%)、「やや減少」41.5% (35.7%)、「減少」14.6% (9.5%) となり、DIは▲43.9 (▲33.3) と10.6ポイント悪化した。

○前年同期比の採算動向は「好転」0% (0%)、「やや好転」17.5% (4.9%)、「変わらない」35.0% (43.9%)、「やや悪化」40.0% (46.3%)、「悪化」7.5% (4.9%) となり、DIは▲30.0 (▲46.3) と16.3ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上

好転要因では、新規取引先の開拓やインバウンド効果などの回答があった。

悪化要因では、来店数の減少や天候不順の影響、販売環境の変化、観光産業の低迷などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、仕入れ値の低下や経費圧縮などの回答があった。

悪化要因では、売上減少や利益率の低下などの回答があった。

○経営上の問題

人材不足や天候による入荷の変動、取引先の減少、公共入札の仕組みなどを問題視する声が寄せられた。

(サービス業) 回答65社中33社、回答率50.7%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」0% (3.2%)、「普通」63.6% (54.8%)、「悪い」36.4% (35.5%)、「大変悪い」0% (6.5%) となり、DIは▲36.4 (▲38.8) と2.4ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」0% (3.2%)、「普通」51.5% (45.2%)、「悪い」48.5% (41.9%)、「大変悪い」0% (9.7%) となり、DIは▲48.5 (▲48.4) と0.1ポイント悪化した。

○前年同期比の売上げは、「増加」0% (0%)、「やや増加」18.2% (25.8%)、「変わらない」48.4% (19.3%)、「やや減少」18.2% (32.3%)、「減少」15.2% (22.6%) となり、DIは▲15.2 (▲29.1) と13.9ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は「好転」0% (0%)、「やや好転」9.4% (19.3%)、「変わらない」46.9% (32.3%)、「やや悪化」31.2% (25.8%)、「悪化」12.5% (22.6%) となり、DIは▲34.3 (▲29.1) と5.2ポイント悪化した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上

好転要因では、新規顧客の増加やキャンペーンの効果、価格改定効果などの回答があった。
悪化要因では、顧客の減少や価格競争による受注減、観光産業の低迷などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、売上単価の上昇などの回答があった。
悪化要因では、売上の減少や仕入価格の増加などの回答があった。

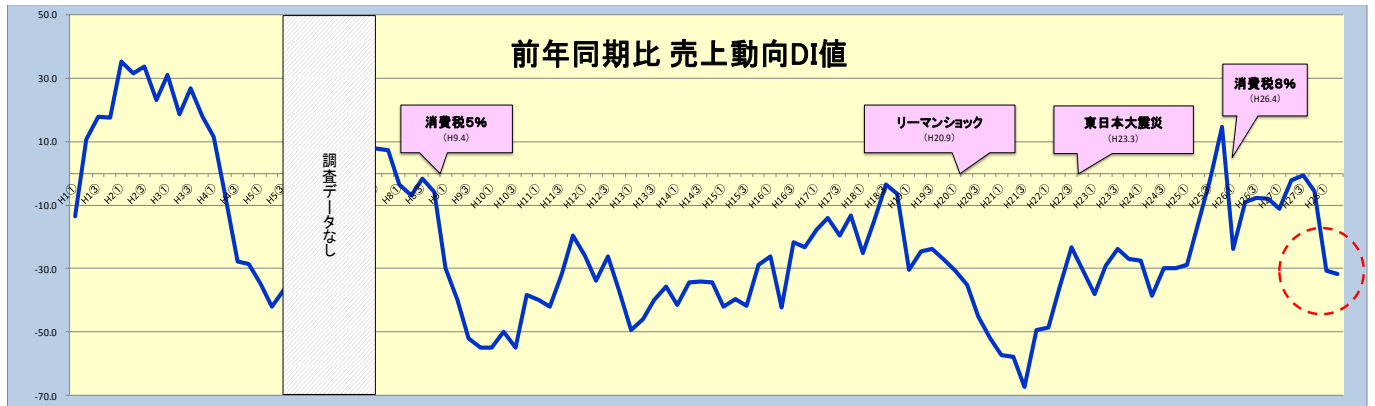
○経営上の問題

人手不足や設備の老朽化、人材育成などを問題視する声が寄せられた。

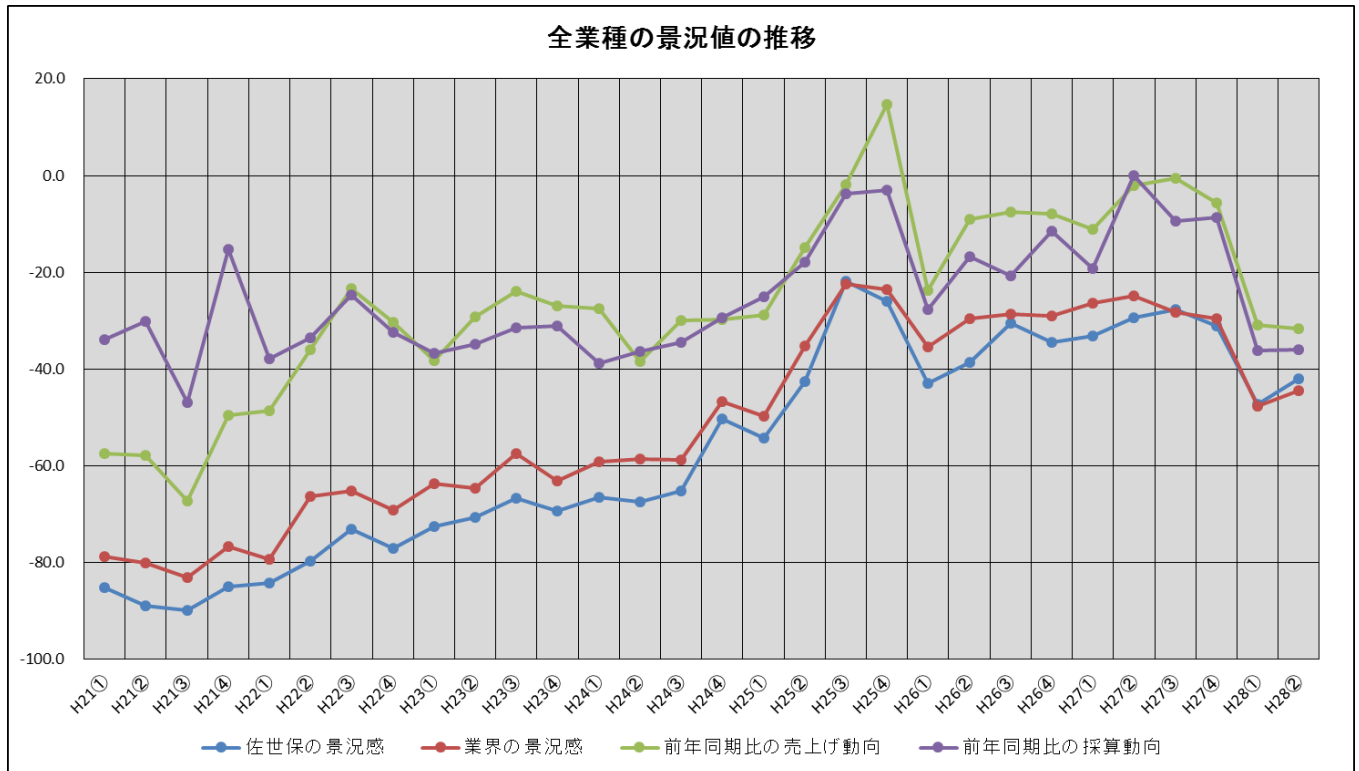
以上

平成 28 年度第 2 四半期 経営動向調査表

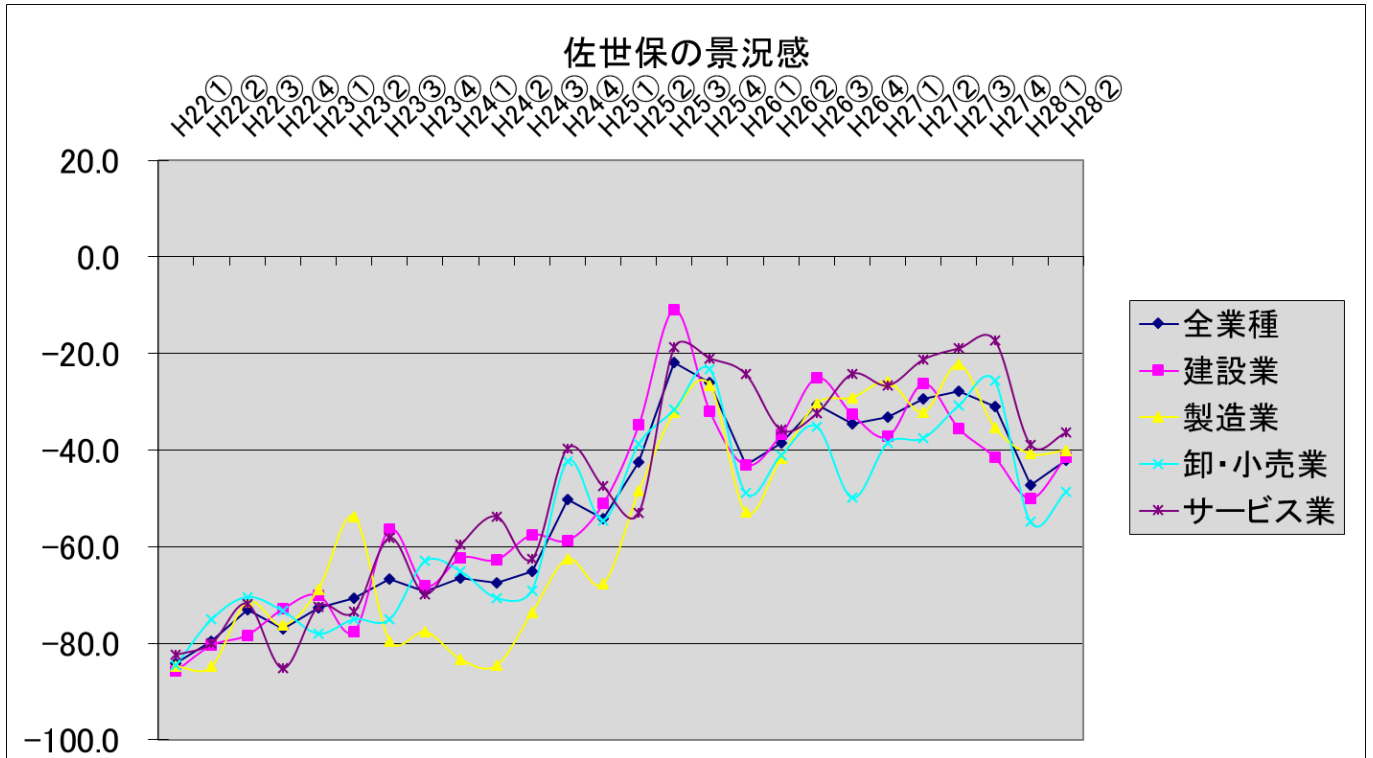
図表 1 - 1 【前年同期比売上動向DI値の推移（平成元年～）】



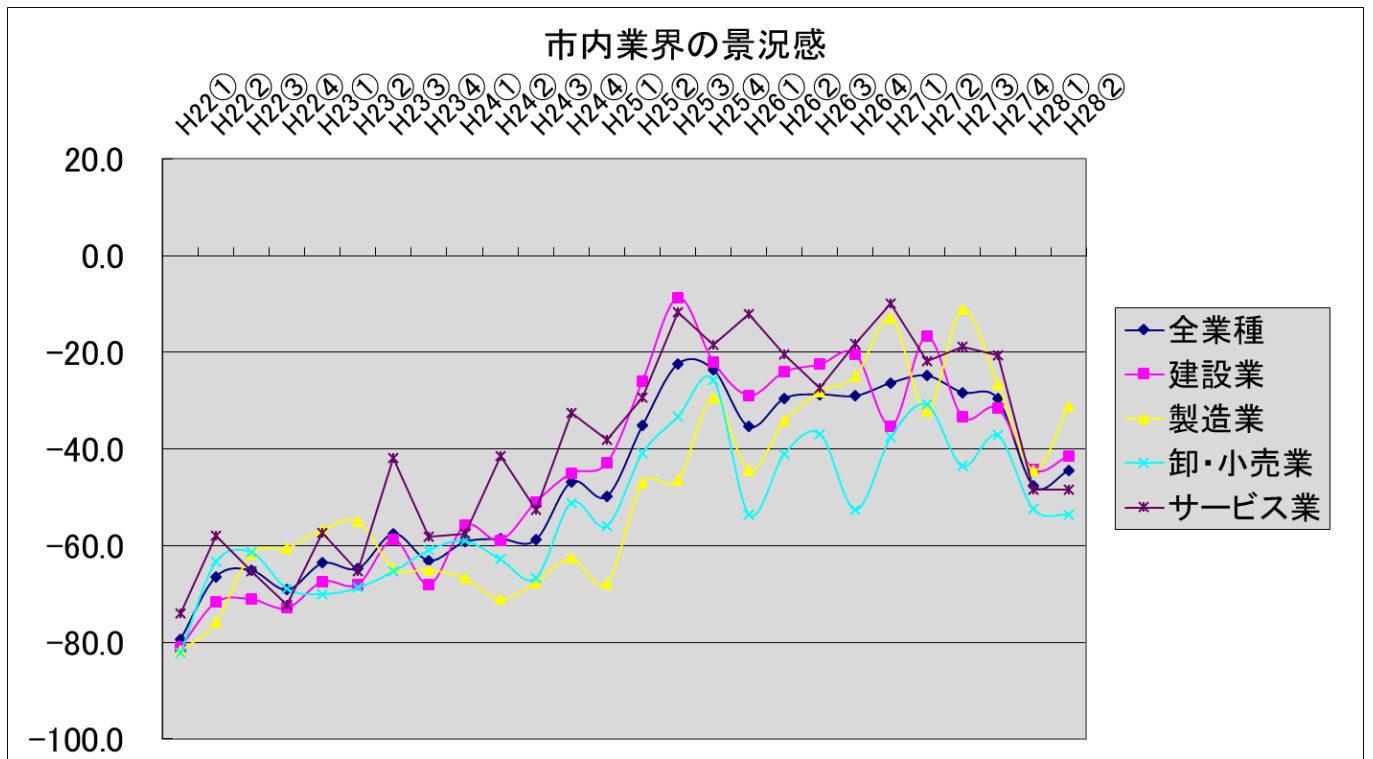
図表 1 - 2 【全業種DI値の推移（平成 21 年～）】



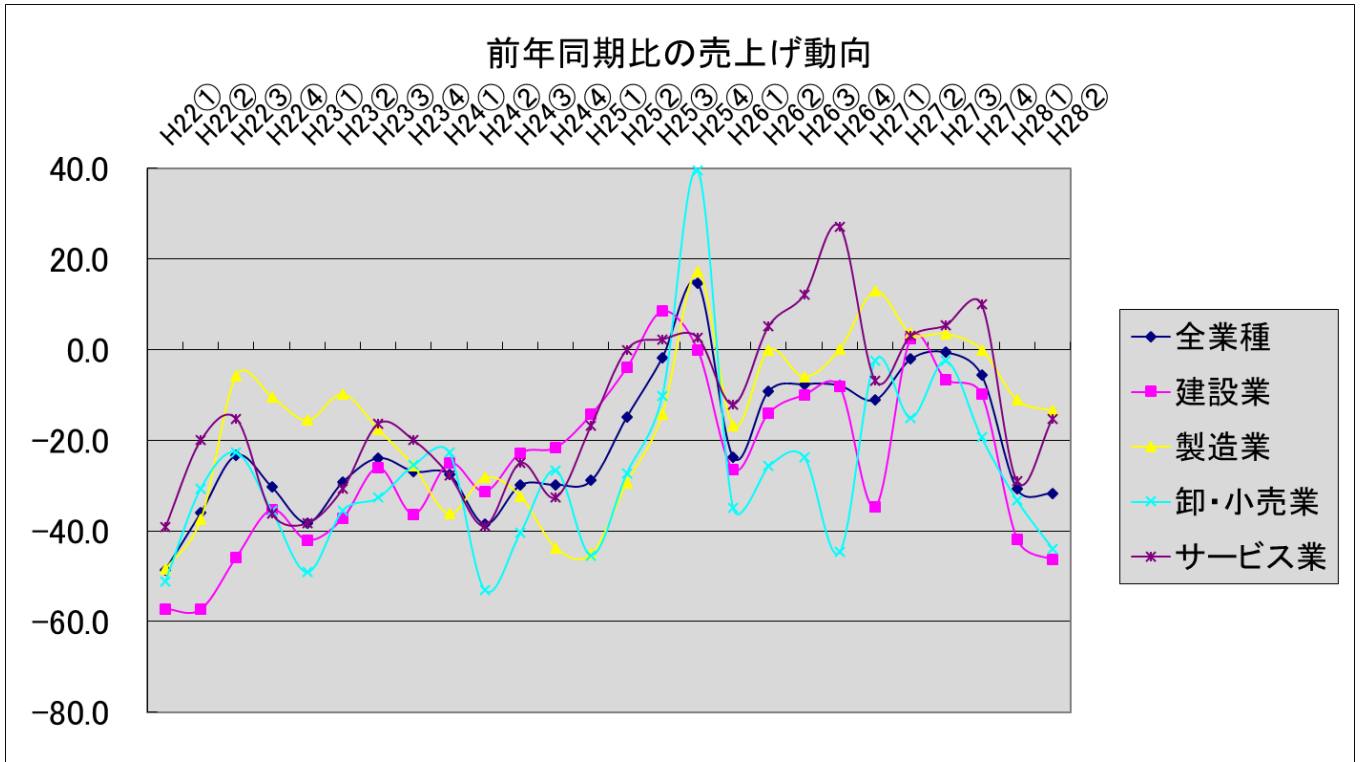
図表 1 - 3 【佐世保の景況感の推移（平成 22 年～）】



図表 1 - 4 【市内業界の景況感の推移（平成 22 年～）】



図表 1 - 5 【昨年同期比の売上動向の推移（平成 22 年～）】



図表 1 - 6 【昨年同期比の採算動向の推移（平成 22 年～）】

